

講義名	研究演習
講義コード	15017
担当教員	綿貫 真也
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 5時限
備考	

ゼミ
全学部対象
学部
商学部・経済学部・人間社会学部
学科
各学部の全学科
演習名
戦略的マーケティング・インテリジェンス

概要説明
<p>本ゼミでは、マーケティング戦略課題に対して（顧客価値の創造など）、以下の次世代マーケティング・リサーチ工学の手法を積極的に活用していきます。</p> <p>人工神経回路網モデルを始めとしたディープラーニングなどの認知科学・工学的手法 消費者脳科学</p> <p>また、本ゼミのもう一つの柱としてインターディシプリナリアプローチによるマーケティング戦略課題の解決を学びます。、 のような具体的な手法を学び、道 員の習得をすることも大切ですが、マーケティング戦略の課題解決には、一見、関係のない異分野の知を活用するというインターディシプリナリ アプローチが有 効であるということを知り、クリエイティブな課題を解決法を見つけることが重要です。</p>

学位
博士（工学）

教員よりの要望
プログラムスキルや数学的な知識は必要としません。

教員英字氏名
SHINYA WATANUKI
研究室
研究棟 203
最終学歴
横浜国立大学大学院環境情報学府 博士課程後期修了
主な研究活動・社会活動・研究業績
教員プロフィールを参照してください。
主な卒業論文のタイトル
趣味・特技
グラフィックデザイン
所属
商学部
所属学会
日本マーケティング学会、日本消費者行動研究学会、日本感性工学会
専門分野
ブランド・インフォマティクス、戦略的マーケティング・インテリジェンス、マーケティング戦略論、ブランド論
選考方法
自己紹介書類、面接など
担当科目
消費者行動論、マーケティング・データ分析、マーケティング・リサーチ、流通概論、流通科学入門、自己発見とキャリア開発、研究演習1、教養特講1
備考
評価方法
ゼミ参加度、課題への取り組み姿勢など